

科目区分	専門教育科目	科目名	介護・救急法		科目コード	19L740	担当者	田川 千秋			
対象学生	ビジネス・医療秘書コース 1年生		学期区分	通年	単位数	1	担当形態	複数			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
						免許・資格要件	医療管理秘書士必修、病歴記録管理士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
高齢者・障がい者など援助を必要とする人の介助法を修得する						1. 「尽心」 誠実な人柄と 人間力	2. 「創造」 高度な知性と 創造力	3. 「実践」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・ 真摯性	② 多様性・ 協働性	③ 知識・ 技能	④ 表 現 考 ・ ・ 創 造 断 力	⑤ 実 主 体 力 性 ・ 自 立 性	⑥ 就 業 力 ・ 貢 献 力
1.	人間の尊厳を理解し救急法の実践ができる					○	○	○	○	○	○
2.	車椅子・杖などの使い方を理解できる					○	○	○	○	○	○
3.	車椅子、視覚障がい、聴覚障がいのある人への介護方法を理解できる					○	○	○	○	○	○
4.						○	○	○	○	○	○
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（25%） 赤十字救急法救急員認定（50%） 提出物（25%）					
体験演習と講義											
課題等への対応						授業外学修時間					
人の命に係わることで、不明なことは納得いくまでたずね、練習するしかありません。						予習・復習 各3時間					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	日本赤十字社救急法基礎講習（学外集中講義 1日目：手当の基本）【担当：日赤】					講習ポイントの整理					
第2回	日本赤十字社救急法基礎講習（学外集中講義 1日目：一次救命処置）【担当：日赤】					講習ポイントの整理					
第3回	日本赤十字社救急法基礎講習（学外集中講義 1日目：一次救命処置）【担当：日赤】					講習ポイントの整理					
第4回	日本赤十字社救急法基礎講習（検定）【担当：日赤】					講習ポイントの整理					
第5回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 1日目：急病、けが、きずの手当て）【担当：日赤】					包帯法の復習、講習ポイントの整理					
第6回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 1日目：急病、けが、きずの手当て）【担当：日赤】					包帯法の復習、講習ポイントの整理					
第7回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 1日目：急病、けが、きずの手当て）【担当：日赤】					包帯法の復習、講習ポイントの整理					
第8回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 1日目：急病、けが、きずの手当て）【担当：日赤】					包帯法の復習、講習ポイントの整理					
第9回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 2日目：骨折の手当、搬送、救護）【担当：日赤】					包帯法の復習、講習ポイントの整理					
第10回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 2日目：骨折の手当、搬送、救護）【担当：日赤】					包帯法の復習、講習ポイントの整理					
第11回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（学外集中講義 2日目：骨折の手当、搬送、救護）【担当：日赤】					包帯法の復習、講習ポイントの整理					
第12回	日本赤十字社救急法救急員養成講習（検定）【担当：日赤】					包帯法の復習、講習ポイントの整理					
第13回	介護演習（学内）【担当：田川】					講習ポイントの整理					
第14回	介護演習（学内）【担当：田川】					講習ポイントの整理					
第15回	介護演習（学内）【担当：田川】					講習ポイントの整理					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	配布資料を準備する				受講生への メッセージ	自分が不自由になった時、何が、どうしたのかわからなくなった時、 どのように介助されたいか想像してください。					
参考書等	なし										